

スギ花粉症の発症予防に関する臨床試験参加者を募集します

千葉大病院、最新治療「舌下免疫療法」による臨床試験を実施

千葉大学医学部附属病院（病院長 山本修一 千葉市中央区亥鼻 1-8-1）は、スギ花粉症発症予防に関する臨床試験（責任者：耳鼻咽喉・頭頸部外科 教授 岡本 美孝）の参加者を募集します。

日本では約2,500万人がスギ花粉症を患っていますが、一旦発症すると長期にわたり自然治癒が期待できません。現在、治癒を期待できる唯一の治療法とされている抗原特異的免疫療法（減感作療法）も2年以上の治療を要します。

この治療では皮下注射をするため、頻繁に通院しなければならず、希にアナフィラキシーや喘息発作など重篤な副作用が誘発されることもあり、患者への負担が大きいことから、治療を受ける患者も実施する医療機関も年々減少しています。

一方、欧米では、自宅での投与が可能で患者負担の少ない「舌下免疫療法」がすでに保険診療として用いられており、その評価も確立しています。

そこで、今回の臨床実験では、皮下注射法ではなく、「舌下免疫療法」がスギ花粉症発症予防にも効果があると考え、スギ花粉症の素因をもちながら、症状の出ていない発症予備軍の方々の予防治療を目的として実施いたします。

つきましては、まだ、スギ花粉症を発症していない方で、予防に関心のある方に、広く臨床試験への参加を呼びかけたく、報道機関の皆様には、周知のご協力をよろしくお願いいたします。

記

- 募集人員 200名
- 対象者 現在はスギ花粉症ではない18歳～65歳未満の方
- 参加条件 約4回程度来院可能な方（2014年9月～2015年5月の指定日に）
- 試験内容 2014年12月～2015年4月、毎日自宅でスギ花粉舌下エキスを1日1回2分間口に含み、症状日記を記入。来院時に採血と皮膚テストを行う。
- 初回検診 9月～10月の火曜・木曜（午後のみ）、土曜・日曜・祝日（午前・午後）
- 申込方法 メール、電話での申込み。ホームページより応募用紙をダウンロード可。
（10月末まで（予定））
- 謝 礼 試験後にお支払いします（来院時の交通費、駐車場料金は各自負担）



<岡本 美孝 教授（耳鼻咽喉・頭頸部外科）のコメント>

欧米では評価が高い治療法を、日本でも広めるために、皆さんの協力を求めています。個人の方はもちろんですが、たとえば、接客を担当している従業員の発症を予防したいと考える企業の皆さんにも協力を呼びかけたいと考えています。どうぞよろしくをお願いします。

本件に関するお問い合わせ・申し込み先
千葉大学医学部附属病院
耳鼻咽喉・頭頸部外科医局 担当 山田
Tel:043-226-2581
E-mail : jibika@office.chiba-u.jp
URL : orl-web2.m.chiba-u.jp/

取材に関するお問い合わせ先
千葉大学医学部附属病院
総務課 広報係 下條、渡辺、丸山
Tel : 043-226-2225 Fax : 043-224-3830
E-mail : xae6025@office.chiba-u.jp